

熊本県阿蘇家畜保健衛生所

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2639-1

TEL 0967-22-0041 FAX 0967-22-4612



岐阜県で豚コレラの発生が確認されました

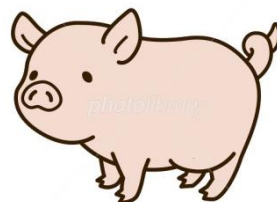
平成30年9月9日、岐阜県の養豚場において豚コレラの発生が認められ、国内においては26年ぶりの発生となりました。豚コレラは、特徴的な臨床症状や病変を示しませんが、致死率の高い感染症です。はじめは、発熱、食欲不振、うづくまり、嗜眠、元気消失などが見られます。ついで結膜炎による目やにやリンパ節の腫脹、呼吸障害、中には便秘に続く下痢（写真1）がみられるようになります。後躯麻痺（写真2）、運動失調、四肢の激しい痙攣などの神経症状もみられるようになり、やがて起立困難となって、奇声を発して遊泳運動（写真3）を示しながら、死亡するものがでてきます（写真4）。この間、およそ1週間くらいです。それを過ぎても生存していると、皮下出血による紫斑が、皮膚の薄い耳翼、尾、腹部、内股部に目立つようになります。また、経過がもっと長くなって死亡する場合や回復する場合、はじめから不顕性感染に終わる場合もあります。



写真出典 農研機構HPより

飼養している豚や、いのししに異常が認められた場合は、阿蘇家畜保健衛生所にご連絡ください。

TEL 0967-22-0041



野生動物対策に取り組みましょう！！

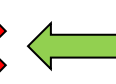
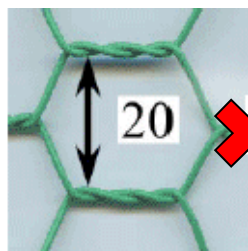
野生動物は、飼料作物の食害をもたらすほか、畜舎や鶏舎内に感染症の原因菌やウイルスを持ち込む可能性を持っています。鳥インフルエンザについては、スズメやネズミなどが、インフルエンザウイルスを鶏舎内に持ち込んでいる可能性があると言われています。また、岐阜県では、野生のイノシシから豚コレラの陽性反応が出ており、畜舎における野生動物侵入対策が強く推奨されています。

①野生動物を畜舎や鶏舎に近づかせない

- ・畜舎や鶏舎の周りの藪や、茂みはできるだけ刈り払い、野生動物が潜める場所をなくしましょう。
- ・飼料タンクからこぼれた飼料は、野生動物をおびき寄せてしまいます。飼料タンクのまわりは、こまめに掃除するか、飼料がこぼれないような工夫をしましょう。

②野生動物の侵入ルートを塞ぐ

- ・スズメは直径2センチ以下の適正な形状の網で、侵入を防ぐことができます。防鳥ネットや金網などは、網目が2センチ以下のものを使用しましょう。
- ・トタン柵、ワイヤーメッシュ柵、電気柵、ネット柵は野生動物の侵入を防ぐのに効果的です。しかし、柵の特徴に合わせて、適切に設置をしないと効果が得られないので気を付けましょう。特に、柵の地際はしっかり固定しましょう。



写真出典 農研機構HP

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地（国）	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ	H5N2	台湾（2件）	家禽	平成30年9月3日～9月16日
		中国（18件）	豚	平成30年8月17日～9月28日
アフリカ豚コレラ		ロシア	野生いのしし	平成30年9月10日
		ウクライナ	豚	平成30年9月15日

平成30年10月1日時点



毎月20日はくまもと家畜防疫の日

韓国や台湾など近隣諸国では依然として悪性家畜伝染病が発生しています。地域全体で衛生水準を上げる事が重要です。

防災情報や家畜伝染病発生情報を配信しています。
下記アドレスもしくは右のQRコードより、登録用ホームページへ！

<http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>

